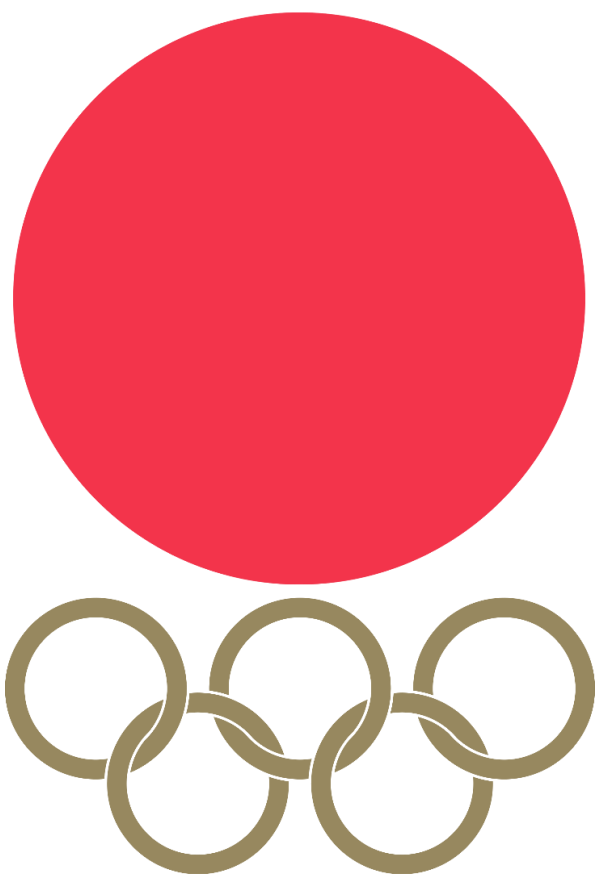


第16回 さがの 映像祭



TOKYO 1964



2020
2/9 [日]
10時～18時
同志社大学 寒梅館
地下1階 ハーディホール等

●「デフムービーってなんだ!？」
第16回映像作品コンクール応募作品上映

「見て、観て、体験するデフオリンピック」
デフリンピックは、オリンピック・パラリンピックと並び4年に1度世界規模で行われる聴覚障害者
のための総合スポーツ競技会。デフリンピックの映像上映とデフリンピアントークを予定。

● 35ミリフィルム字幕つき上映 市川崑監督作品(170分)

映画「東京オリンピック」(1964)

「記録か芸術か」という論議を巻き起こした東京オリンピックの記録映画。
第十八回カンヌ国際映画祭で国際批評家賞、第十九回英国アカデミー賞で
ドキュメンタリー賞を受賞。観客動員数は二千万人を超えています。(上映途中休憩あり)

● 寒梅館アクセス



※駐車場・駐輪場はございません
公共交通機関をご利用ください

京都市営地下鉄烏丸線「今出川駅」2番出口より北へ60m

主催 第16回さがの映像祭実行委員会
協力 社会福祉法人全国手話研修センター
認定NPO法人障害者放送通信機構
後援 同志社大学障がい学生支援室
一般財団法人全日本ろうあ連盟 京都市



電子チケットの
購入はこちらから



さがの映像祭
Facebook

前売 1,200円 当日 1,500円

※前売券は電子チケット対応

※同志社法人内諸学校の園児・児童・
学生教職員の方は入場無料

【問合せ】全国手話研修センター企画課
FAX 075-873-2647
☎ 075-873-2646
✉ kikaku@com-sagano.com

第16回映像作品コンクール 応募

17作品 当日上映

(ハーディーホール・クローバーホール)



Let's デフラダンス
生駒市福祉センター



True of the Deaf ほんとうの聾
TONO (殿川凌平)



ウルル
松谷琢也



Home Nurse ホームナース
～訪問看護の時間～
聾宝手話映画



壁を越えるトライ～デフラグビー
日本代表 川上能壽さん～
兵庫県立聴覚障害者情報
センター ビデオ制作チーム



カウント・ラプソディ
棚橋瑛梨



『令和』の手話表現ができるまで
聴結び



視聴覚障害教育に
携わった山尾庸三
山口県聴覚障害者情報センター



ラケットを手に世界へ
～テニス 笹島航太選手～
京都市聴覚言語障害センター
京都府聴覚言語障害センター



その手は黒く輝く
伊藤徹也



番外編・七人の侍
近畿ろう学生懇談会



能登就労支援事業所
やなぎだハウスの開所
石川県聴覚障害者センター



ろうあ者とクルマ
大阪ろうあ会館



静かなクリスマス
シネマウント・フィルム・パーティー



鉄道に魅せられて
水野秀章



絆大作戦
京都府立聾学校中学部 2年



いつでも東京湾と生きていた
生涯現役 三辻康一
千葉県聴覚障害者センター

10:00～17:00
応募作品上映
※詳細はウェブをご覧ください

17:00～18:00
審査発表・表彰式
大賞作品上映

ワークショップ(地下 A 会議室)
[AM]11:00～ [PM]14:00～

見て、観て、体験する
デフリンピック

定員あり・当日先着順

AM 「映像を観る」
「体験する」

2001年 第19回イタリアから
2017年 第23回トルコまで
取材映像でプレイバック!

見るスタートランプ体験

PM 「話を見る」デフリンピアンの特典トーク

ふる たかよし
古 隆喜さん(サッカー)
さえぐさひろき
三枝浩基さん(陸上)

ほか



映画上映(ハーディーホール)
13:00～16:45

「東京
オリンピック」

展示、販売、カフェコーナーあります

- 客席は自由席です。前売券または当日券で全企画に参加できます
- 前売券は近畿6府県の全日本ろうあ連盟加盟団体・全国手話通訳問題研究会支部・聴覚障害者情報提供施設等で販売予定です
- 全国手話研修センター宛 FAX・メールでも前売券のお申込みができます
「①お名前②枚数③連絡先」をお知らせください(2/7(金)まで)
～予告なく、映像祭プログラムを変更する場合があります～

- 35 ミリフィルムの味わい
- 手話ナビゲーター
(吉田正雄さん・山中聡さん)
- 日本語字幕つき
(協力:京都リップル)